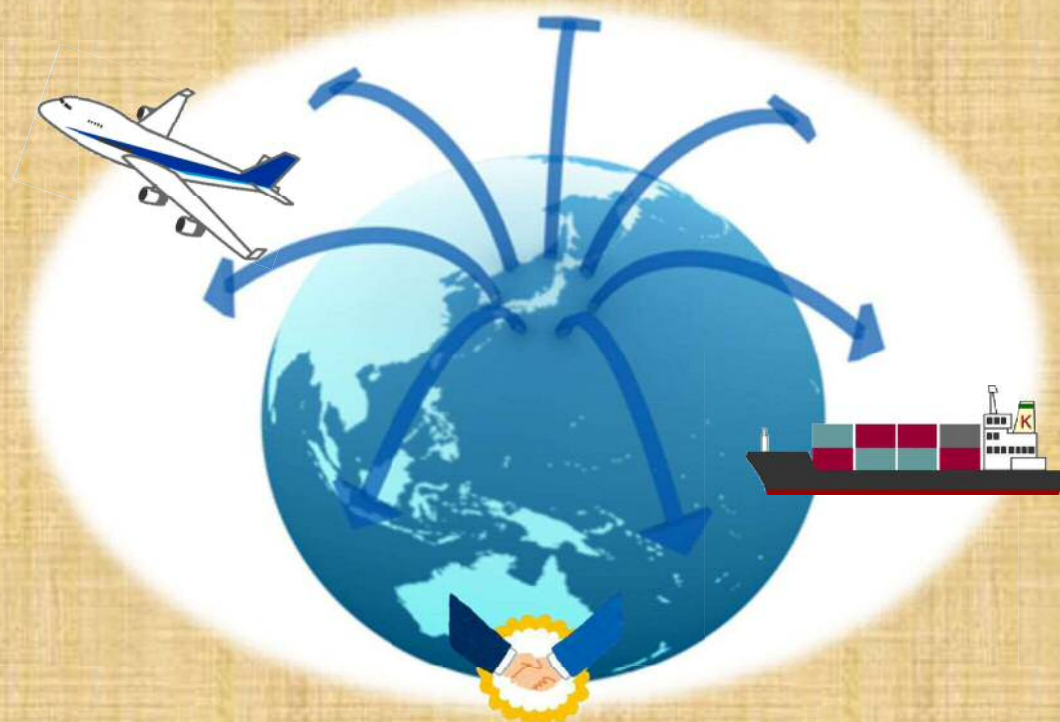


2018. 10

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
中国派遣研修生レポート	5
Information	12
外貿港情報（鹿児島港、川内港）	16
貿易相談のご案内	19
新規入会会員募集のご案内	20
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	21

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（7月）

県産品PR活動の取組について

公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処首席代表 伊瀬知 強



中国一の経済都市上海は変化のスピードが速いです。いざ決定されるや怒濤の勢いで物事が進み、圧倒的な人口を背景に一度スイッチが入ると大きなブームが起こります。その分、競争が激しく、入れ替わりも速い。

また、日本以上にデジタルエコノミー（インターネットショッピング、モバイル決済など）やシェアリングエコノミー（シェアバイク、シェアカーなど）が発達しています。消費行動も旺盛で、プチ贅沢、安心・安全消費、コト消費などが最近のトレンドになっています。

このような中、今回は当処の県産品PR活動について御紹介します。



○ 「九州マンス」での取り組み

本県単独でフェアを実施することもあります。上海にある九州・沖縄の地方自治体事務所を中心として構成されている「チーム九州」では、毎年6月を「九州マンス」と定め、上海において九州各地一丸となって九州をPRするためのイベントを開催しています。

これは、近年、中国から九州への観光旅行が増加し、九州への注目が集まっていることを受け、九州各地域の自治体をはじめとする関係者が力を合わせ九州の「食」を中心とし

た九州の魅力をPRすることを目的としています。

今年も上海の日系デパート・スーパー、飲食店などで「九州マンス」に関連したイベントが行われ、好評を博したところです。単県では難しい、九州エリアのスケールメリットを生かし、今後とも本県産品の売り込みを継続していきます。



○ 高級日本料理店での鹿児島フェアについて

上海において、富裕層への本県産品の認知度向上及び輸出促進を図るため、昨年11月の1か月間、上海市内の高級ホテル「浦東シャングリ・ラ上海」内にある日本料理店「上海なだ万」において、鹿児島レストランフェアを実施しました。これは知事トップセールスの成果のひとつです。

フェア期間中の「鹿児島コース」販売数はコースメニューの中で最多であり、県内メーカーからは、「上海なだ万」で商品が採用されたことにより、上海市内での営業活動において、商品の信頼度や知名度が向上するなど良い影響があったとの声が聞かれました。

本年も「上海なだ万」の御協力により、鹿児島フェアが予定されており、引き続き、県産品の認知度向上に努めます。



○ 上海に新たな鹿児島発信拠点オープン

県では、鹿児島の本格焼酎の海外における認知度向上、消費拡大などを図るために「かごしま焼酎大使」を設置し、本格焼酎に関心と深い愛着、造形を持ち、海外において本格焼酎の魅力を発信する意欲と機会を有する方に同大使をお願いしています。

本年4月に、上海出身で、中国で最も著名なドラマ・映画俳優の一人である林棟甫（リン ドンフウ）氏が焼酎大使に就任されました。

林氏はこれまで何度も来鹿され、焼酎蔵巡りや本県のPRイベント等にも参加されていますが、同氏の発案により、去る8月18日、上海で鹿児島の焼酎と料理を楽しみ、語り、鹿児島を発信する友好交流拠点として「JAZZ IN SHOCHU 鹿児島料理」がオープンしました。

オープニングレセプションには約100名が招待され、鹿児島から岩切副知事をはじめ、酒造組合の本坊副会長や焼酎メーカーの方々も参加されました。林氏は「いろいろな方の協力で本日のオープンを迎えることができた。ジャズと焼酎はいいコンビ。鹿児島焼酎もジャズと同様に世界の共通語になるだろう」と挨拶。店内には薩摩焼や大島紬、観光PRポスター・パンフなども展示され、鹿児島色が強く打ち出されています。





中国では、日本酒に比べ、まだまだ認知度の低い焼酎ですが、林氏は今後も様々な焼酎関連イベントや店舗数拡大を考えており、中国における鹿児島本格焼酎、鹿児島料理の認知度向上、消費拡大に期待が持てるところです。

皆様も上海にお越しの際は是非ご利用ください。焼酎大使の林氏ともお会いできると思います。

「JAZZ IN SHOCHU 鹿児島料理」

上海市閔行区虹梅路3337号 老外横丁内

TEL +86-21-5484-7852

かごしま PR 課貿易振興係 湯ノ口 恒



平成29～30年度 中国語語学研修レポート(「はじめに」～「第1部」)

筆者は、江蘇省南京市での約1年間の語学研修を通して、中国、主に江蘇省、南京市の人々の生活を見てきた。

本レポートでは、この研修を通して見聞きしたことや感じたこと、そして、公表されているデータ等をもとに、中国、江蘇省の現状を明らかにし、本県が南京市への輸出や観光誘致に対して、どのように取り組むべきかを考えたい。

1 はじめに

2017年、中国の実質経済成長率が6.9%増と7年ぶりに加速を見せた^(※1)。裏を返すと、2011年から中国の経済成長率は年々減速してきたと言えるが、過去10年間、中国は、年平均約8%の経済成長を続けている。日本の2017年度実質経済成長率が1.6%^(※2)であることを考えると、近年の中国の経済成長は驚異的であると言える。

しかし、人口においては、1979年から始まった一人っ子政策(2016年に緩和)等の影響で、2014年に生産年齢人口(15歳～64歳の人口)が初めて減少に転じる^(※1)等、今後、中国の少子高齢化は加速すると考えられる。中国は、著しい経済成長を遂げていながらも、少子高齢化の加速、人口の減少というリスクを抱えているのだ。

人口13億7,867人、面積960万km²という巨大な中国は、現在どのような状況なのか。そして、本県は、中国、特に江蘇省、南京市に対して、どのような輸出、観光誘致の取り組みが必要なのか。本レポートにおいて、中国や江蘇省の現状を明らかにしつつ、本県は、南京市への輸出や観光誘致に対して、どのように取り組むべきかを考える。

2 本文

<第1部: データから見る中国>

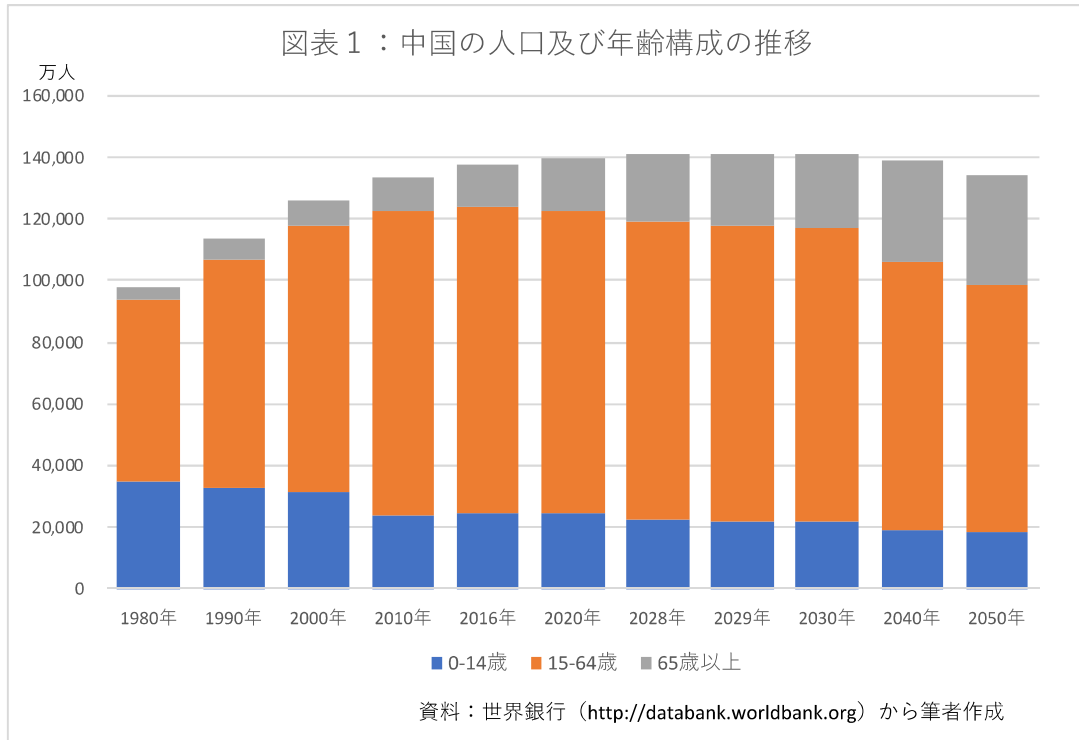
日本経済にとって、なくてはならない中国の存在

人口世界第1位の中国は、2010年、名目GDPで日本を抜き、世界第2位となった^(※3)。その後、経済成長は減速するものの、過去10年間、毎年平均約8%の経済成長を続けてきた。現在、政治においては、友好的関係と言い難いが、中国は、日本からの輸出額シェア第2位、日本への輸入額シェア第1位(いずれも2017年)^(※4)、訪日外国人観光客数第1位(2017年)^(※5)と、日本経済になくてはならない存在となっている。

中国で進む少子高齢化、始まる人口減少

中国の人口は、世界第1位の13億7,867万人である(2016年)^(※6)。2000年の人口が12億6,264万人なので、約15年の間に1億人以上増加したことになる。しかし、これは、出生率の上昇による人口増ではなく、平均寿命の上昇による人口増加であるため、中国の年齢構成に変化が生じている(図表1)。

1980年の0～14歳の構成率が35.7%、65歳以上の構成率が4.7%であったのに対し、2016年にはそれぞれ0～14歳の構成率が17.7%、65歳以上の構成率が10.1%となっており、中国ではすでに少子高齢化の現象が見られているのである。



1980年から始まった一人っ子政策が、現在の中国の年齢構成の大きな要因の1つと言える。2016年には一人っ子政策を緩和し、中国政府は高齢化や労働者不足を解消する意思表示を行ったものの、2017年の新生児出生率は1.24%^(※7)であり、2016年の1.29%を下回る結果となった。この出生率は、日本の1.44%(2016年)をも下回る^(※8)。この出生率の低下が原因となり、世界銀行の試算によると、今から約10年後の2029年には人口減少が始まるとされる。

また、人口構成がいびつなために、高齢化の進行も早い。同じく世界銀行の試算によると、2016年時点10.1%であった高齢化率が、2035年に20%を上回り(20.9%)、2050年には26.3%まで上昇する。現在の日本の高齢化率(2016年)が27.3%^(※9)であるので、約30年後には、中国の高齢化率は、現在の日本と同水準にまで達することとなる。

上記のとおり、中国では、まもなく人口減少が始まり、また、少子高齢化が加速していく。そして、中国では、長らく一人っ子政策を行っていたことから、単純に考えて、2人の親を1人の子供が支えるという時代が来る。現在の日本を見ても分かることだが、1人の子供で2人の親の面倒を見ることは難しく、近い将来、中国においても、様々なサービスを駆使しながら、自分の健康を自分で管理する、また、外部の介護サービスに頼らざるを得ないという事態に直面するだろう。

さらに、「世界保健機関(WHO)が、中国人の約10人に1人が糖尿病であるほか、約3億人が慢性疾患を患っており、その約6割が生活習慣病であると発表した」との報道がある^(※10)。主な危険要因は、食習慣、運動習慣、喫煙、飲酒とされており、今後、中国の経済がさらに発

展していくと考えると、生活習慣病罹患患者数が増加することはあっても、減少することは難しいだろう。以上のことから、今後、中国においても、「健康」や「老後」といったテーマがより重要なものとなると考えられる。

一人っ子政策の緩和後、出生率は向上するか

ちなみに、一人っ子政策が緩和されたことにより、中国の出生率は上昇するだろうか。筆者は、この人口構造を変化させるほどの効果はないと見ている。なぜなら、現在、中国では子供1人に多額の教育費をかけており、2人目の子供にも同様の教育費をかけることは難しいと思われるからである。一人っ子政策時代、1人の我が子のために、両親は多くの習い事や塾に通わせ、多額の教育費(投資)をかけてきた。それは、日本以上の学歴社会と言われる中国において、毎年約1,000万人の受験生が参加する中国の大学入試(高考)でより良い成績を修めるためである。このように競争が激しい中国において、2人の子供に投資するよりは、1人の子供に投資する方が良いと考えるのは、自然ではなかろうか。

また、筆者も今回の研修中、多くの中国人女性と意見を交わす機会があったが、彼女らからは、「不動産の価格が年々高騰しており、自分で生活するだけでもお金がかかるので、子供は2人も3人もいない。そもそも自分である程度稼げるのであれば、無理に結婚する必要はない」という声がよく聞かれた。あるカード会社の調査^(※11)で、中国は、日本より女性の社会進出が進んでいるという結果が出る等、中国における女性の社会進出は進んでいるとされる。中国国内の女性の発言力も自ずと高まってくるのではないだろうか。

中国で生じている経済の地域格差

次に、中国の経済状況を見てみよう。先述のとおり、中国の名目GDPは、2010年に日本を抜き、世界第2位となった。しかし、GDPは、国内で1年間に生み出された生産物やサービスの金額の総和であるため、人口が多い国ほど高い数値となってしまう、その国の経済を正確に表しているとは言えない。

そこで、一人当たりGDPでも中国の状況を見てみることにする。2016年の中国の一人当たりGDPは7,993米ドルで、世界第91位である(図表2)。一人当たりGDPで見た場合、日本(第29位)はもちろんのこと、台湾(第49位)、マレーシア(第80位)にも劣っていることが分かる。

図表2：主な国の1人あたりGDP(2016年)

単位：US\$

順位	国名	1人あたりGDP	順位	国名	1人あたりGDP
1	モナコ	168,004	12	米国	57,808
2	リヒテンシュタイン	164,437	15	シンガポール	52,814
3	ルクセンブルク	101,835	20	香港	43,943
4	バミューダ	99,363	29	日本	38,640
5	スイス	79,609	38	韓国	27,785
6	マカオ	73,187	49	台湾	22,561
7	ノルウェー	70,617	80	マレーシア	9,508
8	アイルランド	64,497	91	中国	7,993
9	ケイマン諸島	63,261	106	タイ	5,911
10	アイスランド	60,966	145	フィリピン	2,951
			154	ベトナム	2,171

資料：国連 (<http://data.un.org/Default.aspx>) から筆者作成

次は、省別に経済状況を見てみることにする。省別一人当たりGDPの上位5位と下位5位をまとめたものが図表3である。

図表3：省別一人当たりGDP上位5位と下位5位（2016年）

○ 一人当たりGDP上位5位

○ 一人当たりGDP下位5位

単位：US\$			単位：US\$		
順位	地区名	一人当たりGDP	順位	地区名	一人当たりGDP
1	北京市	17,730	1	甘肅省	4,146
2	上海市	17,484	2	雲南省	4,664
3	天津市	17,258	3	貴州省	4,987
4	江蘇省	14,533	4	西藏自治区	5,278
5	浙江省	12,737	5	山西省	5,330

※1元=0.15US\$で換算

資料：中国国家統計局の統計をもとに筆者作成

上位第1位の北京市の一人当たりGDPは、下位第1位の甘肅省のその約4.3倍である。もちろん、レート換算等の条件が異なるため、先述の「主な国の一人当たりGDP」と単純比較はできないが、中国と一括りに言っても、地域間の経済格差は大きいことが分かる。そのため、中国を分析するには、例えば、省単位等、細かく丁寧に分析する必要がある。

すでに十分な購買力を持つ上位20%の所得層

さて、先ほどの一人当たりGDP上位の省をさらに掘り下げて見てみる。省別一人当たりGDP上位10位の省の都市居住者の所得分布を図表4にまとめた。この所得分布は、全体を上位から5等分したものであり、例えば、ここでいう「高所得層」とは、所得上位20%の層を指し、「低所得層」とは、所得下位20%の層を指す。

図表4：中国省別一人当たりGDP上位10位の都市居住者一人当たり可処分所得分布

	人数 (万人)	可処分所得（元）					平均
		高所得層	中高所得層	中等所得層	中低所得層	低所得層	
北京市	1,879.6	105,425	65,555	49,342	36,277	20,204	57,275
上海市	2,163.4	103,219	65,148	50,174	37,786	24,204	57,692
天津市	1,295.5	データなし					37,110
江蘇省	5,416.7	84,072	48,646	36,456	27,057	15,989	40,152
浙江省	3,745.3	86,516	51,535	40,444	30,704	18,573	47,237
福建省	2,464.0	73,392	45,199	34,091	25,304	15,831	36,014
広東省	7,611.3	74,437	46,977	37,653	28,413	15,920	37,684
内モンゴル	1,542.1	データなし					32,975
山東省	5,613.9	データなし					34,012
重慶市	1,908.5	データなし					29,610
中国全国	79,298.0	70,348	41,806	31,522	23,055	13,004	33,616

※浙江省、山東省は2015年の数値。他は、2016年の数値

※上位中間所得層(6.7万円～)以上の所得層に色付けをしている。

資料：各省の統計年鑑をもとに筆者作成

内閣府の公表資料^(※12)によると、年間可処分所得によって、「①低所得層(一人当たり年間可処分所得 1.3 万元未満):食品や衣類、基本的なサービス等の生活必需品を購入、②下位中間所得層(一人当たり年間可処分所得 1.3~6.7 万元):家電等生活必需品以外で少額な財・サービスを購入、③上位中間所得層(一人当たり年間可処分所得 6.7~20 万元):乗用車やブランド品、1級・2級都市(北京市や上海市、天津市等)の住宅を購入、④高所得層(一人当たり年間可処分所得 20 万元以上):金融サービス、海外旅行、高価格や財・サービスを購入」と分類できる(内閣府の公表資料でいう「低所得層」、「高所得層」は、図表 4 でいう「低所得層」、「高所得層」とは定義が異なることに注意)。つまり、一人当たり年間可処分所得が 6.7 万元以上になると、乗用車やブランド品を購入できる、比較的裕福と言われる所得層だといえることができる。本県にとって、輸出及び観光誘致のターゲットとなるのは、この一人当たり年間可処分所得 6.7 万元以上の層(内閣府公表資料でいう③、④の所得層)であろう。

このように見ると、中国の都市居住者の上位 20%は、すでにこの所得水準に達しており、十分な購買力を有していると言える。また、(統計上の数字であるという前置きは必要であるが、)北京市や上海市に高所得層の可処分所得額には大きく差をつけられているものの、江蘇省は、都市居住者の数が多く、所得水準も比較的高いことから、有望なマーケットの1つであると言える。

実際に、南京市内の中心地にあるショッピングモールには、シャネルやルイ・ヴィトンといった高級ブランド店が入っており、週末になると、これらの高級ブランド店のショッピングバッグや、日本での販売価格の 2 倍近くの値段で売られているユニクロや無印良品のショッピングバッグを持って歩く若者たちで溢れる。1食 15 元(=約 270 円)程度で食事を済ませることもできる南京市で、初めてこのような光景を見たときは不思議に感じたが、統計を見ると、ブランド品を購入できる層が確かに存在していたのである。

なお、中国は、「都市」と「農村」の 2 つに明確に分けられており、都市居住者と農村居住者の所得格差は未だに大きい。農村居住者の高所得層(上位 20%)に当たる人々の所得は、都市居住者の中等所得層(上位 40~60%)~中低所得層(上位 60%~80%)に該当しており、農村居住者の所得水準はまだまだ低い。本レポートでは、本県産品の輸出、観光誘致のターゲット層への取り組みを考えることを目的としているため、農村居住者についての言及は割愛した。

中国第 5 位の在留邦人数を誇る江蘇省蘇州市

さて、本県産品を輸出する際、上記で述べた高所得層の中国人(在留外国人含む、以下同様。)の他に、在留邦人もターゲットになりうる。例えば、駐在員として、中国で生活している場合、一定以上の高い所得を得ていると考えられるし、もともと日本食品に十分馴染みがあるためである。

そこで、中国内の在留邦人の現状を見てみる。現在の国(地域)別在留邦人数上位 10 位をまとめたのが図表5である。現在、中国の在留邦人数は、米国に次ぐ世界第 2 位である。年々減少傾向にあるものの、約 13 万人が生活している。

図表5：国（地域）別在留邦人数上位10位（2016年）

順位	国（地域）名	在留邦人数 （人）	前年比 （%）	順位	国（地域）名	在留邦人数 （人）	前年比 （%）
1	米 国	421,665	+0.5	6	英 国	64,968	-4.5
2	中 国	128,111	-2.3	7	ブラジル	53,400	-1.1
3	オーストラリア	92,637	+3.9	8	ドイツ	44,027	+4.3
4	タ イ	70,337	+4.3	9	フランス	41,641	+3.3
5	カナダ	70,174	+5.9	10	韓 国	38,045	+0.0

資料：海外在留邦人数調査統計（外務省）をもとに筆者作成

さらに、中国の都市別の状況を見てみる。世界の都市別在留邦人上位50位のうち、中国の都市のみを抜粋したものが図表6である。中国の都市のうち、在留邦人が最も多いのは、上海市で44,387人、そして、香港が26,088人、北京市が8,450人と続く。中国の第5位は、江蘇省にある蘇州市(6,714人)である。

図表6：都市別在留邦人上位50位（2016年、中国の都市のみ抜粋）

順位	都市名	在留邦人数 （人）	前年比 （%）	順位	都市名	在留邦人数 （人）	前年比 （%）
4	上 海	44,387	-3.7%	33	蘇 州	6,714	-1.6%
9	香 港	26,088	-2.9%	37	深 圳	5,472	-1.9%
28	北 京	8,450	+1.7%	38	大 連	5,338	-6.7%
31	広 州	7,551	-1.1%	49	東 莞	2,991	-6.3%

資料：海外在留邦人数調査統計（外務省）をもとに筆者作成

ちなみに、南京市の在留邦人数は、500人前後^(※13)と言われている。マーケットが小さすぎるため、南京市の在留邦人はターゲットとして望ましくないと言えるだろう。

来月号、第2弾へつづく。

3 参照

- ※1 中国国家统计局：<http://www.stats.gov.cn/tjsj/ndsji/>
- ※2 内閣府国内経済計算：<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html>
- ※3 Reuters「中国 GDP が日本上回り世界2位へ、過度の依存は日本経済リスクに」：
<https://jp.reuters.com/article/idJPJAPAN-19120120110120>
- ※4 財務省貿易統計「最近の輸出入動向」：
http://www.customs.go.jp/toukei/suii/html/time_latest.htm
- ※5 JNTO「訪日外客統計の集計・発表」：
https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/data_info_listing/index.html?tab=block3
- ※6 世界銀行：<http://databank.worldbank.org>
- ※7 Forbes JAPAN「人口減続く中国『一人っ子政策廃止』でも出生率は日本以下」：
<https://forbesjapan.com/articles/detail/20511>
- ※8 厚生労働省「平成28年人口動態統計の概況」：
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei16/index.html>
- ※9 総務省「統計トピックス No.97 統計から見た我が国の高齢者」：

<http://101.96.10.64/www.stat.go.jp/data/topics/pdf/topics97.pdf>

※10 人民網「中国、約3億人が慢性疾患 6割が生活習慣病」:

<http://j.people.com.cn/n3/2016/0811/c94475-9098777.html>

※11 Master Card「『女性の社会進出度』調査の最新結果を発表」:

<https://newsroom.mastercard.com/asia-pacific/ja/press-releases/newsroom-120302a/>

※12 内閣府「今週の指標 No.1188 中国の都市部・農村部の所得について」:

<http://www5.cao.go.jp/keizai3/shihyo/2018/0131/1188.html>

※13 人民網「南京に暮らす日本人たちの生き様」:

<http://j.people.com.cn/n3/2017/0119/c94473-9169255.html>

【Information】

「平成30年度有機JAS認証等取得支援事業」追加公募のお知らせ

農林水産省では、国際認証取得拡大緊急支援事業のうち有機JAS認証等取得等支援事業に係る事業実施主体の追加公募(4回目)を行います。

【提出期限】10月1日(月) 午後5時必着

※本事業に関する詳細は、農水産HPをご覧ください。
http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/seisan/180803_1.html

お問い合わせ 九州農政局生産技術環境課
TEL:096-300-6267

「水産物輸出・HACCP入門セミナー in鹿児島」参加者募集のお知らせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)と一般社団法人大日本水産会は、水産物の輸出促進に向けたセミナーを開催します。本セミナーでは、ジェトロから海外マーケットの状況、水産物輸出の現状、輸出の進め方等について、大日本水産会からはHACCPの概要、導入方法について解説します。水産物輸出に必要な基本的な知識を効率的に収集できる絶好の機会ですので、皆様奮ってご参加ください。

【日時】10月5日(金)13時30分～16時30分(13時から受付開始)
【会場】ホテルウエルビューかごしま 2階 なぎさ(住所:鹿児島市与次郎2丁目4-25)
【主催・共催】ジェトロ鹿児島、(一社)大日本水産会、鹿児島県水産物等輸出促進協議会
【参加費】無料
【定員】40名
【締切】10月3日(水)
【内容】13:35～14:35 第1部 水産物輸出の基礎知識
ジェトロ水産品支援課 飯田 覚
14:35～14:45 休憩
14:45～16:15 第2部 水産物輸出に向けたHACCP講習
(一社)大日本水産会 品質管理課長 山口 隆宏 氏
16:15～16:30 質疑応答

※詳細、お申込みはこちらから。 <https://www.jetro.go.jp/events/kag/0868a1c5e2058a66.html>

お問い合わせ ジェトロ鹿児島 担当:杉尾、川上
Tel:099-226-9156 Fax:099-222-8389
E-mail: KAG@jetro.go.jp

【Information】

「台湾機械産業及び関連見本市セミナー」参加者募集のお知らせ

台湾貿易センター福岡事務所主催にて、セミナーを開催致します。

台湾の工作機械産業は電子産業と同じく台湾を代表する重要な産業で、世界第7位の生産額を誇っています。2019年3月には2年に一度の「台北国際工作機械見本市(TIMTOS)」が開催されます。

台湾からの調達をお考えの方、台湾への市場開拓をお考えの方、どちらの方向性にも参考になるかと存じます。台湾機械産業及び関連見本市への理解を深め、新たなビジネスチャンスを生み出すきっかけにいただければ幸いです。

ぜひご参加下さい。

【日時】10月5日(金) 14時00分～16時00分(13時30分受付開始)
【会場】ソラリア西鉄ホテル 7F「ルミナス」(福岡市中央区天神2-2-43)
【参加対象】機械メーカー、機械商社、機械産業関連企業、メディア等
【参加費】無料

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=19661>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-Mail: fukuoka@taitra.org.tw

カンボジア国内最大のトレードショー「第13回カンボジア輸出入一州一品展示会」ご案内

ジェットロは、カンボジアの首都プノンペンで開催される「第13回カンボジア輸出入一州一品展示会」に、ジャパン・パビリオンを設置します。

同展示会はカンボジアにおける最大規模の展示会であり、各国から様々な製品・サービスが出品・販売され、一般消費者や国内のバイヤーが来場します。パートナー発掘だけでなく、一般消費者へのマーケティングの場としても最適です。ぜひ出品をご検討ください。

【日時】12月8日(土)～11日(火)
【開催地】カンボジア・プノンペン
【会場】Diamond Island Convention & Exhibition Center
【対象出品物】カンボジアへの進出・国内販売などを検討する、食品、美容関連商品、宝石、家電等般消費財や国内市場向けサービスの紹介および販売
【募集社数】約30社(予定)
【出品料】共有ブース(中小企業のみ):無料
【申込締切】9月28日(金)17時まで

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/cambodia2018>

お問い合わせ

ジェットロ プノンペン事務所 担当:西岡、宮尾

Tel:+855-23-966-253 Fax:+855-23-966-220

E-mail: cph@jetro.go.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
10月2日(火)～ 10月5日(金) 東京ビッグサイト	TOKYO PACK 2018 - 2018 東京国際包装展 -【包装、紙・紙製品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TokyoInternational_55086
10月3日(水)～ 10月5日(金) インテックス大阪	第21回 関西 ものづくり ワールド 【金属製品、金型、測定機器、製造・生産技 術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/21stManufacturing_57458
10月10日(水)～ 10月12日(金) 幕張メッセ	第15回 国際 フラワー&プランツ EXPO 【農林水産物、園芸・造園】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IFEX_57471
10月10日(水)～ 10月12日(金) パシフィコ横浜	BioJapan 2018 【医薬品、製薬・製剤、医療・病院用機器、 食・飲料、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/BJ2018_57618
10月10日(水)～ 10月12日(金) 東京ビッグサイト	第45回 国際福祉機器展 H.C.R.2018 【福祉・介護・リハビリ用機器・用具、ヘルスケ ア、保健産業、保健用品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/HCR2018_57270
10月16日(火)～ 10月19日(金) 幕張メッセ	CEATEC JAPAN 2018(シーテック ジャパン 2018) 【電気・電子、通信、情報処理、コンピュータ、 精密機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/CEATECJAPAN_57284
10月18日(木)～ 10月20日(土) 諏訪湖イベント ホール	諏訪圏工業メッセ2018 【金属製品、金属加工、精密機器、電気・電 子、産業用機器・設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FASHIONWORLD_57579
10月22日(月)～ 10月24日(水) 東京ビッグサイト	ファッション ワールド 東京 2018【秋】 【繊維・衣料、皮革、履物】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FASHIONWORLD_57579
10月23日(火)～ 10月24日(水) 東京ビッグサイト	地方銀行 フードセレクション2018 【食・飲料、食品加工、農林水産物】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FoodSelection_60263
10月23日(火)～ 10月25日(木) インテックス大阪	第6回 ファベックス関西2018 【農林水産物、食・飲料、食品加工、店舗用 設備・機器、包装】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FABEXKANSAI_57348

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月7日(水)～ 11月11日(日) イタリア / ポロー ニア	EIMA International 2018 【農林水産物、園芸・造園、産業用機器・設 備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/EIMAInternational_60832">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/EIMAInternational_60832
11月12日(月)～ 11月15日(木) ドイツ / デュッセ ルドルフ	MEDICA 2018 国際医療機器展 【医療・病院用機器、歯科・眼科用機器・用 品、福祉・介護・リハビリ用機器】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/MEDICA2018_58090">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MEDICA2018_58090
11月13日(火)～ 11月15日(木) 中国 / 上海	FHC China 2018 【食・飲料、食品加工、農林水産物、ホテル・ レストラン、ケータリング】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/FHCChina_58230">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FHCChina_58230
11月13日(火)～ 11月15日(木) オランダ / アムス テルダム	METSTRADE 2018 【ボート、ボート用品、各種小型船舶、湾岸関 連機器、電気・電子】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/METSTRADE2018_61176">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/METSTRADE2018_61176
11月13日(火)～ 11月16日(金) スペイン / マド リード	CONSTRUTEK 2018 【建築・建設、鉱物、土石、ガラス、セラミック、 産業用機器・設備、工具】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/CONSTRUTEK2018_60253">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/CONSTRUTEK2018_60253
11月19日(月)～ 11月23日(金) ロシア / モスクワ	MEBEL 2018 【家具・インテリア用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/MEBEL2018_60811">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MEBEL2018_60811
11月26日(月)～ 11月29日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ	The Big 5 Dubai 【建築・建設】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/TheBig_61208">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TheBig_61208
11月27日(火)～ 11月29日(木) ドイツ / ニュルン ベルク	SPS IPC Drives 2018 【精密・測定・試験機器、産業用機器・設備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/SPSIPC_61132">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/SPSIPC_61132
11月27日(火)～ 11月30日(金) デンマーク / ヘア ニング	Agromek 【農林水産物、品質管理、産業用機器・設 備、エネルギー】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/Agromek_61384">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Agromek_61384
11月29日(木)～ 12月2日(日) 中国 / 香港	JMA Hong Kong 2018 【宝石、貴金属、アクセサリー、時計、包装】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/JMAHong_59037">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JMAHong_59037

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
電源プラグを60本へ対応可能



平成28年3月1日 鹿児島市谷山港1丁目24（谷山1区8号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約200本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を48本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成29年7月までに リーフラープラグを60本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

琉球海運㈱「みよらびⅡ」運航スケジュール (高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港)

鹿児島発 毎週木曜日 13時～ 高雄港着 (所要日数 3日間)
 香港着 (5日間)
 シンガポール (9日間)

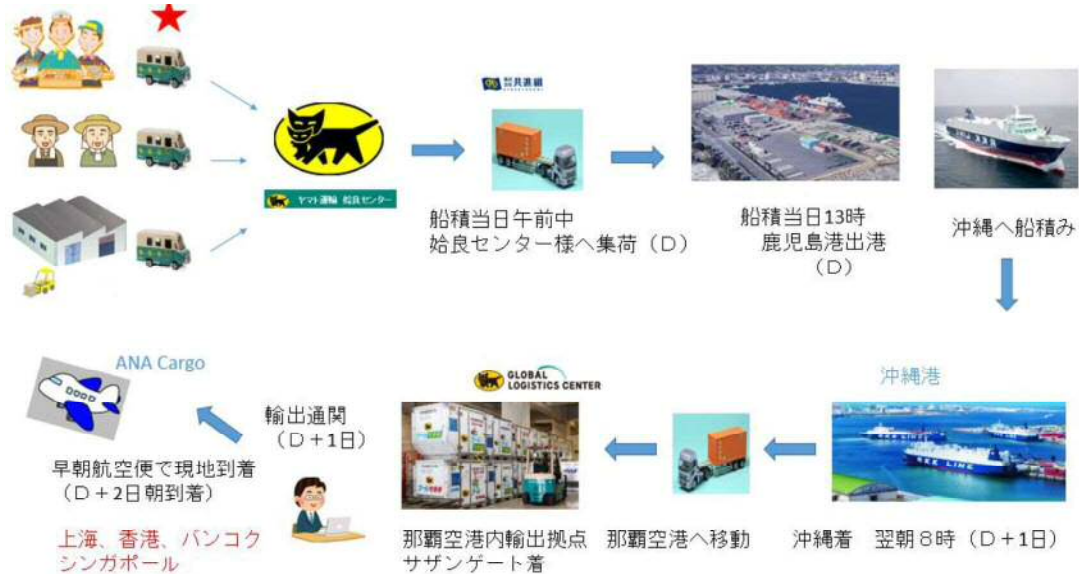
高雄発 毎週日曜日 13時～ 鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】 【ランプウェイ荷役 (船内へシャーシで船積み)】

☆☆☆ 鹿児島港 (谷山) 発着 SHIP&AIR 新サービス開始ご案内 ☆☆☆

鹿児島発沖縄向け国内定期船舶と、那覇国際空港を利用した国際輸送サービスがいよいよ始動いたします。サービス名は、「SHIP&AIR」。鹿児島県、鹿児島アグリ&フード金融協議会、等が体系化した新たな国際輸送ルートです。ヤマト運輸の鹿児島ベース (始良) に集められた荷物を、鹿児島港発の琉球海運の定期船便で沖縄へ輸送。那覇空港で定期国際航空貨物便「ANA Cargo」に搭載しアジアへ輸出する新サービスで、現行 AIR&AIR に対しリードタイムも遜色ない輸送品質で、コストの削減を提案いたします。将来的には、品温別の小ロット貨物 (混載便輸送) も計画しており、南九州から輸出を考えていらっしゃるお客様へ、更なる輸出の選択肢が増え、全国にも例のない画期的なサービスが鹿児島発で開始されます。



「SHIP&AIR」お問い合わせ窓口 ヤマト運輸㈱鹿児島主管支店営業企画課 担当 餅原課長

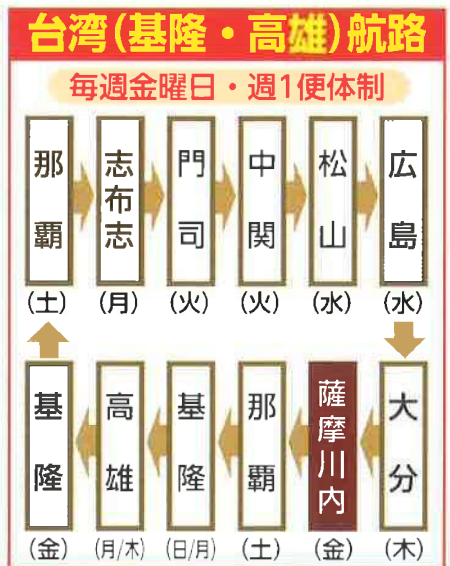
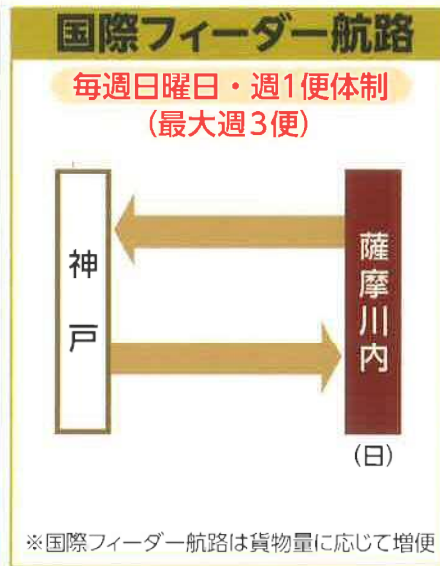
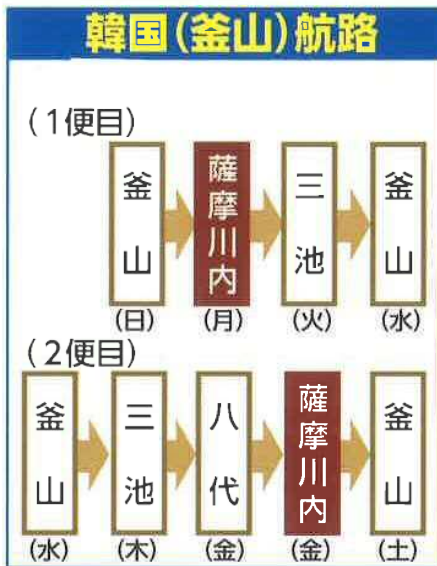
<http://www.kuronekoyamato.co.jp>

TEL 0995-65-9802

航路概要及び船社紹介

3航路 週4便で運航!!
機能充実、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀



《船社》
【興亜海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.
《日本総代理店》
【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

(釜山航路・国際フィーダー航路代理店) 乙仲業務・通関業務
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522

(代理店協力会社) 乙仲業務・通関業務



《船社》
【OOCL(オリエントオーバーシーコンテナライン)(香港)】
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イーストタワー8階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405
《国内運航》
【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.

〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522

【中越物産株式会社 九州流通事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310

乙仲業務・通関業務

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-260-6411 FAX:099-260-3706



《船社》
【愛媛オーシャン・ライン株式会社】
EHIME OCEAN LINE
〒791-8067 愛媛県松山市古三津6丁目10-29
TEL:089-952-2780 FAX:089-952-2648
(台湾航路代理店) 乙仲業務・通関業務
【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山3-1-13
TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020
【鹿児島海陸運送株式会社 川内事務所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180
TEL:0996-26-2200 FAX:0996-26-2200

〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3
TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

運航スケジュール

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港		○	○				○	
行 先	神戸	釜山	-	-	-	台湾・釜山	-	-

※中国定期コンテナ航路については、平成26年5月から休止中

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
通関	今村 賢太	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 外航グループ通関チーム長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 上席調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合がございます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：123社（平成30年8月1日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。



★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥6,150～	¥6,500～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1 西日本シロアリいづろビル 2F

TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

メーリングリストのお知らせ

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

